

# 社協だより

No.115

令和5(2023)年 4月10日発行

発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人

三次市社会福祉協議会

〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号  
三次市福祉保健センター内

☎ (0824) 63-8975(代表)

☎ (0824) 63-3340(地域福祉課)

FAX (0824) 62-6827

E-mail:mycity@cc.wakwak.com

https://miyoshi-shakyo.com



## 主な内容

- 2P…
- 3P…令和5年度事業計画・予算
- 4P…三次市地域包括支援センター ほか
- 5P…活動報告
- 6P…まごころ
- 7P…ふれあい・いきいきサロン活動助成 ほか
- 8P…お知らせ情報コーナー

あのまちこのひと

# みいつけた!

その地域ではちょっと知りた人物や活動、

みなさんの地域で見つけた素敵な日常のひとコマを紹介します。

今回は吉舎町の「陶芸クラブ」をパシヤリ📷。

部屋から聞こえるのはろくろの音と笑い声・・・長きにわたって引き継がれてきた活動は憩いの場所となっているようです!(紹介記事は7P)

君田支所 ☎(0824)53-2964 FAX(0824)53-7002

吉舎支所 ☎(0824)43-3301 FAX(0824)43-7005

甲奴支所 ☎(0847)67-2075 FAX(0847)67-2195

三次西健康づくりセンター ☎(0824)65-0321 FAX(0824)65-0362

三次市地域包括支援センター ☎(0824)65-1146 FAX(0824)65-1132

三次市生活サポートセンター ☎(0824)65-1180 FAX(0824)65-1132

布野支所 ☎(0824)54-2042 FAX(0824)54-2883

三良坂支所 ☎(0824)44-2182 FAX(0824)44-7005

江 水 園 ☎(0824)55-3388 FAX(0824)55-7066

権利擁護センター「もみじ」 ☎(0824)63-3340 FAX(0824)62-6827

三次市障害者支援センター ☎(0824)65-1131 FAX(0824)65-1132

作木支所 ☎(0824)55-2119 FAX(0824)55-7002

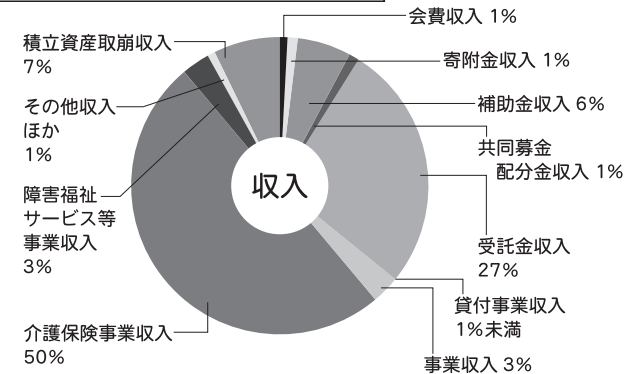
三和支所 ☎(0824)52-3143 FAX(0824)52-7009

# 事業計画を紹介します。

「支障があっても、安心して暮らせる地域づくり」  
「地域づくり」の取組みを進めていきます。



(令和5年4月1日～令和6年3月31日)



収入計875,435千円

単位：千円

項目	金額
会費収入	5,446
寄附金収入	6,420
補助金収入	57,285
共同募金配分金収入	7,503
受託金収入	242,822
貸付事業収入	500
事業収入	25,197
介護保険事業収入	439,802
障害福祉サービス等事業収入	24,280
その他収入 ほか	3,177
積立資産取崩収入	63,003

(内部での資金移動115,269千円除く)

## 地域生活支援(障がい者自立支援)事業 (市受託事業)

- 移動支援事業
- 障害児生活訓練事業
- 要約筆記奉仕員・手話通訳者派遣事業
- 手話・点訳・要約筆記・朗読ボランティア養成事業

## その他の事業

- 地域支えあい事業
- 障がい児・者ふれあい事業
- 福祉用具短期貸出
- 福祉サービス苦情処理
- 赤い羽根共同募金
- 日本赤十字社事業

## 福祉サービス利用の相談と支援

生活課題の相談に対応し、関係機関や団体と協力しながら支援を行います。

### ●ふれあい福祉相談事業

相談しやすい体制・環境づくりを行い、関係機関や団体と協力しながら解決につながる支援を行います。

### ●福祉サービス利用援助事業「かけはし」

地域の皆さんや関係機関に「かけはし」を広く周知し、支援が必要な方の利用を促進していきます。

### ●権利擁護センターもみじ

病気や障がいなどにより判断が難しい人に対して成年後見制度の利用を支援します。

### ●生活福祉資金貸付相談事業

低所得者等の経済的自立を目的とした資金の貸し付けや相談に応じます。

### ●福祉・介護人材の確保・育成・定着の推進

福祉・介護人材の確保・育成・定着に向けた取り組みを関係機関と協力して行います。

### ●民生委員児童委員活動との連携

### ●社会福祉団体の支援

## 地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らせるよう相談や支援を行い課題解決に取り組みます。

## 障害者支援センター事業

障害のある人が地域で自立した日常生活や社会生活営むことができるよう支援を行います。

## 生活サポートセンター事業

生活困窮者からの相談に応じ、不安を解消や課題の解決に向けて支援します。

# 令和5年度 三次市社会福祉協議会の

「すべての人が住みなれた地域で、どのような障がいや  
の実現に向けて、「地域共生社会の実現に向けた

長く続いた新型コロナウイルス感染症への対応や物価の上昇など社会情勢の変化により、社会的孤立や孤独、また生活困窮など日常生活へ大きな影響がありました。

今年度も誰もが住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、地域住民や多様な機関・団体と連携、協力し「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでまいります。

## 地域福祉事業

「地域共生社会の実現に向けた地域づくり」に取り組みます。

### ●生活支援体制整備事業

地域で支え合えるよう住民主体の生活支援・介護予防サービス事業を整備していきます。

### ●はるかぜネット事業

生活の中の困りごとを地域のお互いさまの活動で支えていきます。

### ●ふれあい・いきいきサロン事業

地域の人たちが集い、交流できるふれあい・いきいきサロンを広げ、サロンの運営を支援します。

### ●地区社協活動支援事業

地域の特性や課題、要望を整理し、各地域にあった地域福祉活動を推進します。

### ●ボランティアセンター事業

ボランティア活動の関心を高め、ボランティア活動に参加してもらえるよう働きかけを行います。

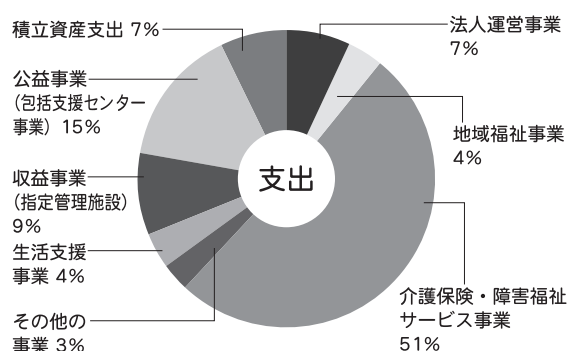
### ●被災者生活サポートボラネット事業

関係機関・団体等が協力して被災者の生活支援を行います。

### ●福祉教育活動支援事業

学校や地域でお互いに支え合える活動へつながるよう関係団体と協議しながらすすめます。

## 令和5年度 当初予算



支出計873,652千円

単位：千円

項目	金額
法人運営事業	62,669
地域福祉事業	33,664
介護保険・障害福祉サービス事業 （障害者支援センター事業含む）	443,862
その他の事業	30,083
生活支援事業 （生活サポートセンター事業含む）	32,951
収益事業（指定管理施設）	81,744
公益事業（包括支援センター事業）	126,813
積立資産支出	61,866

（内部での資金移動115,269千円除く）

差引収支差額+1,783千円

※なお、予算書については、三次市社協ホームページをご覧ください。

## 介護保険事業・障がい福祉サービス

利用者の生活を支える介護保険サービスや障がい福祉サービスを実施します。

### 介護保険事業

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業
- 地域密着型通所介護事業
- 介護老人福祉施設
- 短期入所生活介護事業

### 障がい福祉サービス

- 居宅介護事業
- 同行援護事業
- 重度訪問介護事業

## 三次市地域包括支援センターほかの業務を始めました

市社協では、令和5年4月1日から、市の委託事業である地域包括支援センター・障害者支援センター・生活サポートセンターの運営業務を引き継ぎ開始しました。相談窓口の一本化や情報の一元化など、相談支援体制を整備し、地域ケアの推進と地域共生社会の実現をめざします。

なお、各センター業務や所在地・電話番号等に変更はありませんので、引き続きよろしくお願いたします。

<b>社会福祉法人 三次市社会福祉協議会</b> <small>(三次市福祉保健センター)</small> 三次市十日市東三丁目14番1号	相談窓口	場所(福祉保健センター)・連絡先	
	・福祉相談(生活,福祉に関する困りごとなど)	地域福祉課 1F	0824(63)3340
	※包括推進ケア(高齢者,介護,権利擁護,認知症など)	地域包括支援センター 1F	0824(65)1146
	・生活支援相談(生活,福祉サービス利用援助など)	地域福祉課 2F	0824(63)3340
	・権利擁護センターもみじ(成年後見制度の利用支援など)	地域福祉課 2F	0824(63)3340
	※生活困窮支援(生活困窮に関する相談など)	生活サポートセンター 2F	0824(65)1180
	※障害者相談支援(障害に関する相談,サービス利用など)	障害者支援センター 2F	0824(65)1131
	※介護予防プラン(要支援者ケアプラン作成全般)	介護予防プランセンター 3F	0824(65)1144

※は引き継いだ市の委託業務

○社協では支所や介護事業所等でも福祉全般の相談を行っています

## 三次市福祉保健センター駐車場の整備を行います

令和5年4月10日より、三次市福祉保健センター駐車場の整備工事を行います。工事期間中は駐車場所や入口等に制限をさせていただくことがございます。その際は係員の誘導もしくは案内表示をいたしますので、ご協力をお願いいたします。

なお、工事終了は4月末予定です。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。



## グループホームみらさかの運営法人が変わります



平成20年4月より三次市の指定管理施設であったグループホームみらさかの運営を三次市社会福祉協議会が行ってまいりましたが、このたび、施設譲渡により令和5年4月1日から社会福祉法人優輝福祉会が運営されることになりました。

この15年間、大変お世話になりました。

## 三次市社協理事会・評議員会報告

### <理事会>

開催日 令和5年3月24日(金)  
 場 所 三次市福祉保健センター  
 議 題 ・令和5年度事業計画(案)の承認について  
 ・令和5年度収支予算(案)の承認について  
 ・定款の一部変更につて  
 ・理事候補者の推薦について ほか

### <評議員会>

開催日 令和5年3月28日(火)  
 場 所 十日市きんさいセンター  
 議 題 ・令和5年度事業計画(案)の承認について  
 ・令和5年度収支予算(案)の承認について  
 ・定款の一部変更について  
 ・理事の選任について ほか

## 生活支援コーディネーターとして地域で活動しています

三次市社協では、平成 29 年から「生活支援コーディネーター(※1)」として地域の支え合いの推進に取り組んでいます。

昨年からは作木町の伊賀和志地区を定期的に訪問し、住民の方から地域のことや、日頃の生活などについて教えていただきました。

同地区では、コロナ禍で地域のイベントが中止になり、住民同士が顔を合わせる機会がなくなっているという課題が出たところから、地域の方と職員で話し合い、地域の中で、生活で気になること、心配ごとの共有や、住民同士が交流できる機会を作ろうと「伊賀和志の井戸端会議」を企画しました。これまでに2か月に1回のペースで開催し、みんなで“マイナポイント”の説明を聞いたり、保健師さんとの顔合わせや簡単なレクリエーションなどを行いました。4月からは地域のみならずで継続して活動していこうという、うれしい話も出ています。みんなで集まって「次はこんなことしてみたらどう？」と話をするときは本当にワクワクします。



伊賀和志の井戸端会議



訪問の様子

「“井戸端会議”に行ってみたくても送迎がないと難しい」など、まだまだ考えないといけない課題が残っていますが、今後もお話を伺いながら、取り組みに関わっていきたいと思います。

また、作木や他の地域でも活動範囲を少しずつ広げ、生活支援コーディネーターとして、住民の皆さんに顔を覚えていただけるようにしたいと考えています。

※1 生活支援コーディネーターとは  
高齢者の生活支援や介護予防の基盤を整えるために、地域内の支え合いや課題解決の手伝いを行う役割を担っています。

## コーヒーで広げる地域の輪



君田町で共通の楽しみを持ち皆さんで何か楽しいことができないかということで、and COFFEE の田中さんご夫妻を講師に迎え、10名の方がドリップコーヒー講座を受けられました。講座の2回目は参加者の家族や友達を招待し、皆さんの前でハンドドリップコーヒーを淹れ、試飲会をされました。参加者から「また、飲める機会があればいいのに」「沢山の人に飲んでもらえたらいい」という声もありました。今後、コーヒーで皆さんのつながりが町内で広がればと思います。

# まごころ

たくさんのご寄付ありがとうございました。

お預かりしましたご寄付は、各地区社協の活動費、市社協の地域福祉事業へ大切に活用させていただきます。

(介護保険事業には充当しておりません)

令和5年1月21日  
～令和5年3月20日受付分

- ①本会への寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。
- ②寄付者ご本人の承諾のもと氏名等を掲載しています。

## 本所

### ●香典返し

小文町	臺	明子
三次町	新見	文章
石原町	上田	道彦
青河町	伊藤	信二
大田幸町	為矢	健三
上川立町	山口	晃周
青河町	伊藤	和記
青河町	伊藤	和記
島敷町	田房	健二
十日市中	富士原	典子
三次町	玉城	敏郎
下志和地町	榊岡	秀昭
日下町	八王地	哲博
南畑敷町	山下	幸子
高杉町	山田	禎彦

### ●一般寄付

上川立町	葛川	博之
西酒屋町	清水	俊三
広島市東区牛田早稲田		
下志和地町	磯崎	久代
西酒屋町	安成	恵子
上志和地町	小早川	操
十日市南	片岡	泰臣
海渡町	中原	文三
石原町	中井	隆
廻神町	大鎗	克文
廻神町	飯崎	正吾
下志和地町	松本	節子
西酒屋町	加藤	民恵
南畑敷町	丸田	久司
井尻ミツエ		

ダイナム広島三次店

## 君田支所

### ●香典返し

藤兼	小田	昌明
檀田	江野	尚彰
石原	上野	貢
東入君	田中	直美
広島市安佐南区川内	寺藤	治男
愛知県岡崎市	皆ヶ瀬	茂樹
東入君	小豆原	博子

## 布野支所

### ●香典返し

下布野	大田トヨコ
上布野	永田 恵子
上布野	竹野 康則
●見舞い返し	
上布野	岡田 時枝
上布野	長谷川雅昭

## 作木支所

### ●香典返し

下作木	滝口 浩二
香淀	立畑房五郎

## 吉舎支所

### ●香典返し

広島市中区白島北町	中久保	正雄
吉舎	伊達	一貴
敷地	三原	順子
丸田	松井	成二
敷地	福島	洋子
安田	曾根田	喜久夫

## 三良坂支所

### ●香典返し

三良坂	佐々木	寛
灰塚	植田由美子	
三良坂	澤村	紋子
三良坂	知和	正宜
三良坂	高島	敏恵
仁賀	末光	喜久恵
岡田	平本	晃範
福山市坪生町南	武田	伸昭

## 三和支所

### ●香典返し

下板木	寄重	礼二
羽出庭	山本	隆文
羽出庭	青山	栄治
羽出庭	上野	淳子

## 甲奴支所

### ●香典返し

敷名	宗綱
上巻	森野
上巻	敦子
	義則
	今國
	正治

### ●一般寄付

小童	舛元	美子
西野	中元	和恵
マシンプランティアの会		

## 江水園

### ●香典返し

作木町香淀	金子	若葉
-------	----	----

三次市社協が行う福祉サービスへの  
**苦情**や**ご意見**はございませんか?

三次市社協 **苦情解決をご利用ください**

#### 【苦情の受付】

面接、電話、書面などにより苦情解決受付担当者が随時受け付けます。第三者委員に直接申し出ることでもできます。

#### 【第三者委員】

長谷川真義 〒728-0211 布野町横谷 57 ☎0824-54-2188  
細美 好宏 〒729-6702 三和町敷名 1903-2 ☎0824-52-3322  
岡本 一彦 〒728-0021 三次町 1762-5 ☎0824-62-4573

④三次市社協への寄付金の使途

社会福祉法人三次市社協への寄付金は、7割が寄付者の地区社協の活動資金、残り3割が三次市社協の実施する地域福祉事業に充当されます。また、個人は所得税法の寄付金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます。(確定申告時に当会発行の領収書が必要)

## 令和5年度 手話奉仕員 養成講座を開催します



手話は聴覚障がい者にとって、大切なコミュニケーション手段のひとつです。

手話の技術及び関連知識の習得と、ボランティア活動を行う手話奉仕員を養成する講座に参加してみませんか。はじめて手話を学ぶ方にピッタリの講座です。

- **日時**：令和5年5月10日～令和6年1月24日  
毎週水曜日(全35回) 18:30～20:30  
※お盆(8/16)、年末(12/27)・年始(1/3)は休講
- **場所**：三次市福祉保健センター 4階 研修室
- **対象**：三次市内に在住・在勤・通学されている方  
三次市のボランティア活動に参加できる方  
初めて手話を学習される方
- **定員**：20名程度
- **内容**：手話実技 手話の基本技術、手話による  
コミュニケーションの応用等
- **講師**：三次手話サークル「竹」会員
- **受講料**：無料(テキスト代3,300円別途必要)
- **申込締切**：4月26日(水)

## 令和5年度 ふれあい・いきいきサロン 活動助成のご案内

サロン活動を通して地域住民の孤立を防ぎ、住民同士で見守り・支え合う関係の基礎をつくることを目的として地域のサロンへ活動費を助成します。

- **対象**
  - ・年度内に6回以上の開催
  - ・65歳以上の高齢者、就学前の子育て中の親子、障害児者のいずれかが参加
  - ・参加者数は概ね5人以上
  - ・自主運営に努める(参加者から会費や参加費を無理のない範囲で集めるなど)
- **助成額**  
1サロンあたりの参加人数に応じて助成額を決定します。  
※前年度の活動参加人数の実績を基に助成額を決定します。  
※新規立ち上げサロンは参加者の見込み数を基に申請を行ってください。
- **対象となる経費**  
会場・施設の使用料、講師謝礼金、サロン保険料、材料費、茶菓子代など
- **受付期間**  
5月31日(水)まで(第1次交付分締切)

## 令和5年度 ボランティア活動助成事業を行います

三次市内で活動されているボランティアグループの活動を充実していただくために、事業費の一部を助成します。

- **対象**：下記の条件を満たすボランティアグループ
  - ・三次市内でボランティアを主目的に活動していること
  - ・三次市ボランティアセンターに登録していること
  - ・グループの活動目的等を定めた会則か規約があること
  - ・他の機関や団体から助成を受けていないこと
  - ・会費等による自己財源があること
- **助成額**：3万円を上限とし、事業費の1/2相当額
- **対象となる経費**：会場使用料、講師謝金、材料費等
- **締切**：5月31日(水)

## あのまち このひと **みいつけた!**



### 〈今月のあのまち このひと〉吉舎陶芸クラブ

退職後の生きがいの場所として始まった陶芸クラブは、代々引き継がれて45年。

誘われた当初、先輩方のステキな作品を見て「自分には作れん…」と乗り気ではなかったそうですが、土にふれることで心が穏やかになり、メンバー同士で交流することも楽しみにされています。陶芸クラブで活動することで「生活にうるおいがでた」と話されていました。最近では作品展に出展するなど新しい試みに挑戦中!

みなさんの作品は当会 Facebook に掲載していますので、ぜひチェックしてくださいね。



お問い合わせ 三次市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827  
または、お近くの市社協各支所まで

# お知らせ情報コーナー

4・5・6月の予定

## ふれあい福祉相談

～安心は相談から 秘密厳守 相談無料～  
場所 三次市福祉保健センター 2階相談室

種別	相談日	時間	相談員
心配ごと相談 介護相談 権利擁護相談	月曜日～金曜日 (祝日は除く)	8:30～17:15	社会福祉協議会 専門職員
電話相談	☎0824-63-3340		
法律相談	5月27日(土)	13:00～15:00	弁護士
	※事前に予約が必要です。申込締切 5月19日(金) 予約先 ☎0824-63-3340 FAX 0824-62-6827 ※相談のお申込みは定員になり次第締め切らせていただきます。 時間はお一人30分程度とさせていただきます。		
手紙(FAX)相談	宛先 〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号 「三次市社会福祉協議会相談室」 FAX 0824-62-6827		
電子メール相談	E-mail: fureai-soudan3@ca.wakwak.com (専用アドレス)		

## ボランティア活動保険・行事用保険

	ボランティア活動保険	ボランティア行事用保険
内容	ボランティア活動中における、さまざまな不測の事故によるケガや賠償責任を補償します。	
保険料	基本プラン 1人 350円 天災・地震補償プラン 1人 500円 特定感染症重点プラン 1人 550円	1名 1日あたり 28円 最低保険料 560円
補償期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで *中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日から 令和6年3月31日まで	行事開催期間 *詳細はお問合わせください。

\*ご加入はお近くの市社協本所および各支所へお申し込みください  
\*ボランティア活動保険の加入には三次市ボランティアセンターへの登録が必要となります  
\*行事用保険について、現金で払込みをする場合は料金が加算されます(110円/件)

## 各種定例会 ◆場所 いずれも三次市福祉保健センター

- 要約筆記サークル「うかい」定例会  
【開催日時】毎月第1金曜日20:00～  
(オンライン開催)  
毎月第3土曜日9:00～12:00
- 三次朗読奉仕者友の会定例会  
【開催日時】毎月第3土曜日13:30～16:30
- 点訳サークル「ほおずき」定例会  
【開催日時】毎月第2・4火曜日18:30～20:00
- 手話サークル「ゆい」定例会  
【開催日時】毎月第2・4土曜日10:00～11:30  
※会場が変更になる場合があります。  
参加を希望の方は事前にご連絡ください。  
(三次市社会福祉協議会 電話 63-3340 FAX 62-6827)
- 三次手話サークル「竹」定例会  
【開催日時】毎月第1・3・5木曜日18:30～20:00

## 貸出・派遣

- 録音テープの貸出  
市広報や市議会だより、市社協だよりなどの録音テープを、視覚障がい者の方へ貸し出しています。
- 手話・要約筆記の派遣  
聴覚、音声、言語機能等に障がいがある方へ、手話通訳者、要約筆記奉仕員を派遣しています。  
お問合わせは三次市社会福祉協議会地域福祉課へ  
電話 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827

## 編集後記

4月は入学や入社など、新しいスタートの時期ですね。この春からはマスクの着用ルールが緩和されました。場面に応じての着用は今後も必要ですが、またかつての仲間やこれから出逢う人達と顔の見える生活が送れるようになると良いですね。感染対策も忘れずに、張り切っていきましょう！